



あすなろ

登別市立幌別東小学校

学校だより

第11号

令和6年2月26日

少しずつ・繰り返し・どんな場面でも

登別市立幌別東小学校長 猪子 雅司

例年になく暖かな2月になりました。雪もすっかり解け、学校の周りには入学式ごろを思わせるような景色です。

さて、私は毎日の日課として1時間目、2時間目あたりに各教室を回り、子どもたちが授業を受けている様子を参観しています。登校して間もない1時間目や2時間目には国語・算数などの教科を時間割に入れている学年が多く、担任の先生の熱の入った指導が見られるのも、楽しいものです。

また、昼近く、午後などに各学年を回ると音楽、図工、家庭科、体育などいわゆる技能・芸能教科を参観することが多くなります。

あらためて子どもたちが学習に取り組む様子を参観していると、我々教師にとっては手前みそになってしまいますが、学校教育って本当に素晴らしいなあと感心いたします。二重跳びを1回も跳べなかった子どもが2回も跳べるようになっていく。低学年の時には落ちて席に着けていなかった子どもが、自席で落ちて学習している、時計が読めなかった子どもがすらすらと時計を読み、「あと〇分間」という時間を意識しながら生活している。

子どもたちが小学校6年間の中で今までできなかったことを克服し、数多くの自信と知恵・知識を身に付けることの一助に我々教員がなっていることこそ、この仕事における誇りとやりがいにつながっています。

我々教師に限らず、人は基本的に「教えたがり」です。自分のこれまでの経験や知見をたくさん教えたい。そんな気になることはないでしょうか。でも教えられる相手はその人のアドバイスを聞いたがっているかどうかは別問題です。

- ① 言われた通りやってみたら、できた。(この人の言っていることは正しいのかも)
- ② じゃあ、次もその通りやってみよう。やっぱりできた。(信頼が確信に変化)
- ③ その人のアドバイスを聞いてみよう。(もっとできるよになりたい)

のように、教える側と教えられる側の信頼が確実なものになるにつれて、アドバイスを受け入れる姿勢に

変化し、より向上したいという意欲にもつながっていきます。

もちろんそのためには、教える側に真剣さ、熱量が必要ですし、教えられる側にもできなくて困っている、できるようになりたいという状況(困っていない人はそもそもアドバイスを求めています)が必要です。

きっとご家庭でも子どもたちにアドバイスを送ったり、改善を求めたりする場面は少なからずあるかと思いますが。私も授業を回っているとたまにアドバイスやコツをつかむ方法を求められることがあります。子どもたちがうまくいかない際には、様々な原因はあるものです。ただ、できていない子に対して、一度にたくさんの改善点を求めても消化しきれないため、私は一つだけに絞ることにしています。

その一つの課題が克服できたら、またもう一つの課題、それができたら次の課題というように小さな課題を少しずつ越えていくことが上達の近道だと私は考えています。

少しずつ・繰り返し・どんな場面でも

私が担任を持っていた時に子どもたちによく言っていた言葉です。

「一つのことができるようになったら、同じことを繰り返し練習して、速く正確に美しくできるようにする。それもできたら、どんな場面でも例えば、テレビがかかっている、友達とおしゃべりしながらでも、鉛筆や紙が無くてでもできるようになれば、本当に上達したということになるんだよ」という意味です。

最後の「どんな場面でも」は疑問に思うかもしれませんが、サッカーやバスケの練習でも敵のいないところでパスやシュートを練習するのと、敵の邪魔や妨害を受けながら練習をするのでは、どちらがより実戦(試合)で生きるのかは明白です。

打てば響くように教えたらすぐにできるようになってほしい、そんな気になりがちですが、我々大人は、焦らず一つ一つ階段を上っていく子どもたちを応援する存在でありたいものです。

スキー学習に行ってきました

2月14日(水)は、5年生と6年生の子どもたちがサンライバスキー場にスキー学習に行ってきました。

子どもたちはスキーを履いて、山に登ったり滑り降りたりと、指導員の方たちにお手伝いいただきながら一生懸命に練習しました。

6年生は、昨年頑張って練習した成果を発揮して午前中から、5年生も午後からは全員リフトで山に登り、滑り降りてくることができました。

青空が広がる気持ちの良い天気のもと、みんな笑顔でスキーを楽しみました。



中学校入学に向けて

6年生は、中学校に入学すると、幌別東小学校だけでなく、ほかの小学校からきた生徒と一緒に学校生活が始まります。

先日、スクールカウンセラーの先生を講師に、様々な人と関わっていく時の声のかけ方や気を付けるとよいことなどについて、一緒に考える時間をもちました。中学校でも今の笑顔を大切に学校生活を送っていくことを期待しています。



冬の避難訓練

2月2日(金)に地震発生による津波を想定して避難訓練をしました。



子どもたちは地震発生の緊急放送を聞き、机の下に素早く身を隠し、津波発生の予報や指示を聞き、落ち着いて校舎の外に出ました。

その後、ドミトリーほろべつ駐車場までの雪道を転ばないように気を付けながら駆け足で避難しました。

地震や災害はいつどこで起こるかわかりません。もし、冬に学校で地震が起き外に逃げた時に・・・転んでしまったら、寒かったらと考え、自分の身を守るために普段から登下校時に帽子や手袋を身に付けるこ

とが大切です。学校でも指導しています。ご家庭でも、お声掛けをお願いします

参観日・レク・懇談会

～ご出席ありがとうございました！！

先週、今年度最後の参観日、懇談会とともに、数年ぶりの学級レクが行われました。どの学年もたくさんの保護者の方に参加していただきました。ありがとうございました。



☆3月行事予定☆

日	曜	給食	学校行事
1	金	○	
2	土		
3	日		
4	月	○	全校朝会(任命式) 児童総会
5	火	○	6年生を送る会 スクールカウンセラー来校
6	水	○	
7	木	△	B日課5時間授業 1・2・5・6年 たんぼほ1組・2組・職員室 給食なし、弁当日
8	金	○	
9	土		
10	日		
11	月	○	3～6年 6時間授業
12	火	○	図書ボランティア読み聞かせ
13	水	○	
14	木	○	学年末清掃 5校時
15	金	○	卒業式総練習(2校時と中休み) 街頭指導・下校時巡回
16	土		
17	日		
18	月	○	
19	火	×	第54回卒業式
20	水		春分の日
21	木	△	
22	金	×	修了式・離任式 B日課午前授業 定時退勤日
23	土		
24	日		
25	月	1	年度末休業 ～4月7日(金)まで
26	火	2	
27	水	3	
28	木	4	
29	金	5	
30	土	6	
31	日	7	

閉校記念式典～令和7年2月15日

本校の閉校記念式典の日程が令和7年2月15日(土)に決まりました。

詳細については、改めて後日お知らせいたします。